

平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

1. 学校概要

学校名 橋本市立高野口小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他（ ）

所在地 〒649-7205
和歌山県橋本市高野口町名倉226

E-mail koyaguchi@edu.city.hashimoto.wakayama.jp

Website _____

児童生徒数 男子 103 名 女子 132 名 合計 235 名
 児童・生徒の年齢 6 歳～ 12 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（ ）

3. 活動内容

1年間の主な活動内容について記載願います。

地域学習を全校で進めている。ふるさと高野口を見る、聞く、調べる等の学習を通してふるさとを愛する心情を高めていく。

目的

- 校区（高野口）の歴史や文化、地域の方に積極的かつ主体的にかかわるなかで、郷土を愛する心を育てる。
- 地域の方々や上級生・下級生との関わりを通して礼儀正しく真心をもって接する態度を身につける。
- 体験したり調べたりしたことを自分のものとし、表現することができるようにする。（本校研究主題「表現力の育成」に関わる活動として）
- 子どもが社会の一員であることを自覚し、積極的に地域に関わろうとする態度を育てる。（社会性の育成）
- 家庭・地域・学校が連携し、地域ぐるみで子どもを守り育てる気運を高める。（地域コミュニティの構築）
- 未来像を予測して計画を立て、物事を多面的、総合的に考える力を養う。

学校と地域

高野口の地域学習なので基本的に各学年地域に出たり、地域の人に来てもらったりして学習を進める。各学年で勉強したい内容に詳しい人をCS推進委員会「学校地域連携部会」の人を窓口を探してもらう。

また学校地域連携部会には、学習したら良い内容についてアドバイスをもらうなど相談にも応じてもらっている。

各学年の内容

学年
1年
自然をみつけよう 「高野口の自然を知り、気付き、遊ぼう」
【具体例】 ・生き物や植物をさがす。 ・生き物や植物を使う遊びを教えてもらう。 ・生き物や植物の分布 ・ ・ ・ 体験・体験・体験
2年
高野口商店街を調べつくせ！ 「高野口商店街で業種や働く人を調べ、」
【具体例】 ・お店めぐりインタビュー ・働く人の様子を劇にする ・商店街マップづくり ・ ・ ・ 自然の学習もします。

3年
<p>高野口の施設や文化遺産を見つけよう！！ 「町たんけんでの気づきを通して、高野口の営みを学ぶ」</p>
<p>【具体例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町たんけんの結果を地図にまとめる。 ・町にある文化遺産や施設を詳しく調べる ・公民館、アザレア、滝の井戸、殿の井戸、葛城館、高野口駅、前田邸、織物資料館、祭り、公園など。
4年
<p>高野口の暮らしを支えてくれているのは何だろう 「防災意識を高め、生活の工夫を学ぶ」</p>
<p>【具体例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災マップ作り ・高野口の町に隠された生活の知恵 ・昔の人の生活の工夫とエコ生活 ・減災への道 ・四川合流、小田井堰
5年
<p>その時歴史が動いた in 高野口！！ 「高野口の歴史をたどり今比べる」</p>
<p>【具体例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高野口町の歴史、織物産業の栄枯盛衰、高野口小学校の歴史と逸話 ・神社仏閣、郷土料理や特産品、三彩の壺、高野口と戦争、名倉市場、高野口の有名人、腰かけ石、名古屋廃寺、引きノ池、お城、、、など ・高野口検定 ・高野口の歴史解説ビデオ
6年
<p>高野口に貢献しよう 「高野口を元気な街にするためにできること」</p>
<p>今までの学年の学習を生かし、さらに発展させていく。また、学習して気付いた問題点について自分たちができることを考えて実践していく。</p>

11月14日（土）全校一斉ふるさと学習日

授業参観を兼ねて、学年ごとのふるさと学習の様子を見てもらい、保護者も一緒にふるさとを学んだ。多くの保護者が参加した。

2月26日（金）全校一斉ふるさと学習発表会

各学年のふるさと学習のまとめを発表した。他学年のまとめを聞くことにより、次年度以降の学習の見通しを持った。お世話になった方々を招待し、児童と交流した。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）